

美作学園女大家政 岡田 照子

1. 家庭生活における主婦の地位や役割は、家の構造、機能により、さらに社会的、経済的諸条件によって規定される。

これを明らかにする一つの問題として、私はこれまで主婦権特に主婦が家の祭祀において特定の権限を、かつてもっていただけでなく現にもっている事例をとりあげることによって実証的にこの課題を扱って来た。

いわゆる主婦という呼称は、現在は妻とも同義に用いられ極めて概括的な意味をもっている。しかし、かつては特定の地位や役割をもつ女性を指示する語であったことは、今あらためて論ずるまでもない。

ここでは現にそうした事例が、家の構造や機能との相関のもとで少なからずとりあげられることを提示し、さらには、いわゆる主婦と総称されるものについて、現状においてもその地位や役割にはいろいろの種別がみられることを考えてみたい。

2. このため①主婦が特殊な地位、役割を占める事例を特にその呼称を中心として蒐集しこれを整理する。②それと家の構造・機能との相関性を考察する。③それらの変化の過程について概観する。

3. 主婦の地位、役割を多面的に捉え、主婦の現実の姿を明らめ、生活の向上に役立てるようにしたい。